

向陵中学校・地域のみなさま

第23号 2018年11月7日

こんばんは 遠友塾です

「札幌遠友塾自主夜間中学」は、ボランティア・スタッフが運営する自主夜間中学です。これまで、さまざまな理由で義務教育を十分受けていない420人以上の人たちが、励まし、支えあいながら学んできました。2009年から、皆様のおかげで長年の夢がかない、札幌市立向陵中学校の教室を借りて毎週水曜日の夜、授業を行っています。

向陵中学校での授業を再開

学ぶ喜び、かみしめて・・・

9月6日に発生した胆振東部地震は、札幌市内でも最大で震度6弱の揺れを観測し、「液状化現象」、大規模停電・断水など市民生活に様々な被害をもたらしました。

向陵中学校でも消火設備が損傷したことなどから、受講生のみなさんの安全確保のため当分の間授業を実施できないことになりました。そのため再開までは毎週違う代替施設で授業を行ってきました。向陵中での授業は10月17日に再開しました。受講生のみなさんは一様に通いなれた場所に帰ってこれた喜びをかみしめていました。



久々の向陵中学校でのはじめの会



授業するスタッフも熱が入っていました

芸術の秋、特別授業を実施

弦楽四重奏に酔いしれる



9月26日、特別授業として前札幌交響楽団ヴィオラ奏者の遠藤幸男氏をはじめ4人の音楽家による弦楽四重奏を鑑賞しました。

モーツァルトから、「坂本九」メドレー、「崖の上のポニョ」などおなじみの曲まで幅広いレパートリーを演奏していただき、会場は深い感動につつまれました。4人の演奏者のみなさんと、共催事業としてご支援いただいた北翔大学に対し心からお礼を申し上げます。

札幌遠友塾はスタッフ募集中です

詳細は裏面をごらんください

奈良県の仲間から寄せ書き

「負けたらあかんで！」

胆振東部地震を受けて「奈良県春日中学校夜間学級」の生徒会から励ましの寄せ書きをいただきました。「遠友塾の皆さん、負けたらあかんで！」と題した寄せ書きの内容は「頑張れ負けるな復興のそ

の日まで応援します」「暖かい春が早く来る心温まるものばかり。みなさん、本当にありがとうございました。10月中旬に遠友塾からお礼の寄せ書きを送ることになっています。

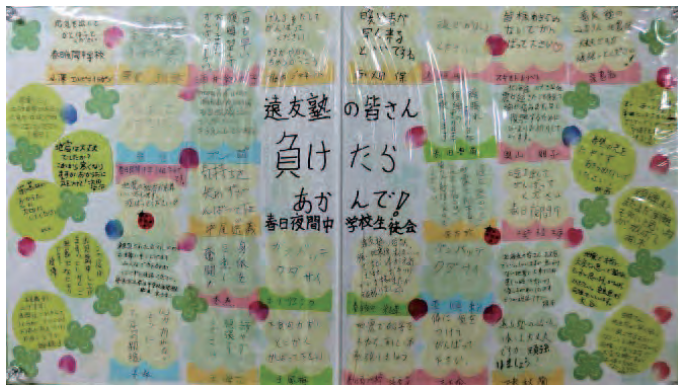
学校祭展示に感謝します

今年の向陵中学校祭での作品展示は地震による休校などで

作成が間に合わず中止を決定しました。しかしPTAの役員のみなさんより「作品が間に合わなくても何か展示しては

というご提案をいただき、急ぎよPR資料を展示させていただきました。ご厚意に厚く御礼申し上げます。

勇気づけられる内容でした



理科室で「理科の実験」行うにぼしで知る動物のからだ

6月6日、じっくりクラスで理科の実験を行いました。今回の実験は「にぼしの解剖」。身近にある食材から動物の体のしくみを理解でき、たいへん有意義な時間となりました。

●授業担当者より●

実験前にスタッフで事前学習を行ったこともあり、当日は受講生さんとスタッフがペアを組んでの実験はうまくいき、中には見事な解剖標本を作り上げた受講生さんもありました。向陵中の理科の先生には実験書や虫眼鏡も用意いただきました。何でも向陵中の理科でも同様の実験を行っているとか。中学生と同じ実験を、しかも実験室で行う

ことができたことはとても有意義なことだと思います。向陵中の理科の先生にこの場を借りて感謝申し上げます。



受講・スタッフ希望はこちらまで 向陵中学校の先生、生徒さんも見学に来てください！

- 受講・スタッフ希望の方は、まず下記の電話番号までご連絡ください。
- 地域・保護者のみなさんの見学を歓迎します。また、本紙へのご意見もお寄せください。

電話 **011-562-0122** (代表 遠藤知恵子)
011-827-8072 (事務局長 黒澤晴一)

※施錠の都合上、見学は必ず事前に連絡下さい。

札幌遠友塾の最新の情報はホームページで

<http://enyujuku.com>